

2011年3月16日
小松電機産業株式会社

この度の東北関東大震災、長野県北部の地震で被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

被災地域及び計画停電対象地域の「やくも水神ネットワーク」ユーザー様へのお知らせ

震災の影響により16日午前10時現在、東北地方一部地域において通信不可能な端末が発生しております。今後、通信インフラの復旧に伴い順次通信は回復が予想されますが、施設自体が損傷を受けている場合においては、復旧に時間を要する場合は予想されます。当社といたしましては引き続き一刻も早い状況把握と、当該自治体様と協議の上、復旧に努めてまいります。また、警報メールが一度に集中した場合、警報メールの配信に数分程度の遅延、また計画停電による通信インフラへの影響によっては繋がりにくい状況が発生する場合がありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【計画停電時の上流停止機能について】

計画停電が行われると、対象地域においてはマンホールポンプ同士の中継が機能せず、下水が溢れるなどの不具合が想定されます。

当社のマンホールポンプ制御盤には、上流停止機能が標準装備されています。当社独自のこの機能は、下流側のマンホールポンプが満水になった場合、上流側のマンホールポンプに対し、FOMA網を活用した「やくも水神」ネットワークシステムを使って送水待機命令を出し、下流側のマンホールが溢れることを防ぎます。

さらに計画停電対象地域の自治体様からのご要望を踏まえ、下流側の満水条件だけでなく、停電条件でも待機命令を出し、下水があふれる事態を未然に防ぐシステムの緊急開発に、15日より着手しています。

【貯留枘・仮設トイレへの利用例】

2004年10月の新潟県中越地震当時、当社は新潟県の被災自治体の下水道施設約20カ所にマンホールポンプ制御盤を納入していました。地震により下水管路が寸断され、汚水を下水処理場へ送れなくなったため、下水道のマンホールを貯留枘とし、マンホール上に仮設トイレを設置されました。その際、「やくも水神」ネットワークシステムからの満水警報メールをバキュームカー運転手の携帯電話に知らせ、効率的な汚水収集が行われました。

今回の震災で、同様の遠隔監視を使った仮設トイレの使用を検討される自治体様より、ご相談を承りますのでご連絡ください。

以下の災害復旧専用ダイヤルを開設いたしましたのでご利用ください。

東北関東大震災復旧専用 24 時間対応ダイヤル 090-8710-1671